

NPO法人 国際社会人剣道クラブ中国地区クラブ会報

INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB

第281号 2025（令和7）年8月発行



正心

SEISHIN

会長 三好 伸二

発行責任者 幹事長 寺本 昭彦

特定非営利活動法人 国際社会人剣道クラブ <http://www.npo-igkd.or.jp>

【第281号の主な事項】

- ① 8月例会(日帰り)は、8月9日(土)～10日(日)に笠岡市にて、無事に終了しました。
- ② 9月例会(宿泊)は、9月20日(土)～21日(日)、米子市で開催致します。
- ③ 新規会員の確保に向けて、引き続き会員一人ひとりの活動により、一名でも多くの新会員の獲得にご協力をお願い致します。



2025(令和7)年度 8月例会『日帰り』＝岡山県笠岡市＝のご報告

8月例会(日帰り)は、8月9日(土)～10日(日)、岡山県笠岡市の『笠岡総合体育館』『笠岡市立笠岡小学校 体育館』において開催しました。

第1日目(8/9)は、天候は曇りで気温は31度でしたが、冷房設備のおかげで快適な環境の中、稽古会を行うことができました。13時30分過ぎには会員10名に加え、7月例会もご参加いただいた津田正臣先生さらに関東地区クラブから古澤豪先生をお迎えし、総勢12名が集合しました。



NPO法人国際社会人剣道クラブ中国地区クラブ 8月例会
開催日:2025年8月9日(土) 開催場所:岡山県笠岡市(笠岡総合体育館 7F)アサ

【座礼、記念品贈呈、写真撮影】

14時より座礼を行い、開会にあたり平川副会長から「厳しい暑い中でこそ気を引き締めた稽古を行うことの大切さ」と本日の稽古内容について、ご挨拶とご説明をいただきました。

続いて、平岡副会長より4月に入会された松元宏樹先生に「IGKC名札」の贈呈を行いました。

松元先生から「私は4月に国際社会人剣道クラブへ入会しました。私は、袴には「知進守退」と刺繍し、進むべきを知り、守り退く意を込めています。入会を通じ、新たな道を知り、弱き心にも退かず受け入れ、克服し進む心を学んで参ります。」と力強く決意を述べられました。



その後の稽古は、まず松田悟先生による準備体操を行ったのち、基本打ち稽古、そして指導稽古・お互い稽古を実施しました。

【基本打ち稽古】

基本打ち稽古は、今例会 代表講師の平川副会長の丁寧なご指導のもと、約1時間をかけて実施しました。

まず基本打ち稽古に入る前に、①「物見」についてご指導いただきました。物見とは、面金の上から6番目と7番目の間の少し広がった部分から相手を見ることであり、自分の目と相手の目を合わせなければ心が通じず、合気にならないとのことでした。物見から相手が見られない原因は、顎が上がったり下がったりしているためであり、常に物見で見るとするには、三好会長がよくおっしゃるように「耳を肩の上に乗せる気持ち」で頭を固定することが大切ですと教わりました。

また、打突の瞬間や打突後も物見で相手をみるようにとご指導がありました。



続いて、②摺り足による切り返しについては、「一足一刀の間から一拍子で打ち、打った瞬間に左後足を付ける。それが打ち切ることに繋がる。そして、切り返し後の面まで一息で行うこと」と説明を受け、2回実践しました。その際、「打ちが軽い」「最後の面を打った後の摺り足は相手との間合いが十分切れるまで行い、残心を取ることが、打ち切り・打ち抜くことに繋がってくる」とのご指摘がありました。

次に③打たせる切り返しについては、「打たせる切り返しに踏み込みが加わるだけであり、素早く左後足を引き付けること」「打突時に顎が上下しないよう、物見でしっかり視ること」「最近の切り返しは、掛かり手がしっかり手を伸ばして打突できるよう、体当たりはしておらず、元立ちはしっかり引いてやること」と説明を受け、2回実践しました。ここでは「早く打つことよりも、手と足を合わせて正確に打つことが大切」と注意がありました。

続いて④遠間から攻めて大きな面打ちについては、「一拍子で大きく打ちこと」「打った後は相手との間合いが十分切れるまで抜け、残心を取ること」と説明を受け、2回実践しました。その際、「右手に力は不要で、左手で振り上げ・振り下ろしを行い、右手は柔らかく握りしっかり伸ばして打突し、打突後もそのまま伸ばしておくこと」と指導がありました。

⑤一足一刀の間からの面打ちでは、「遠間で声を出し、触刃の間から一足一刀の間までじっくり攻め、一拍子で面を打つこと」と説明を受け、1回実践しました。

⑥一足一刀の間からの小手打ちでは、「右手は柔らかく握り、相手の右手が上がった時や竹刀を抑え・返してきた時に素早く小手を打つこと」と説明を受け、1回実践しました。

⑦一足一刀の間からの胴打ちでは、「相手の前で相手の右胴をしっかり打ち、スッと抜けること」と説明があり、1回実践しました。さらに「相手の間合いを見て、遠ければしっかり切り込んで胴を打ち、近ければその場から胴を打つこと」と指導がありました。

⑧小手・面打ちについては、「小手・面は連続技ではなく、小手が打突できなかった場合に面を打つものである」と説明がありました。

⑨面に対する応じ技では、「相手が来るから応じるのではなく、合気となって相手が動いた瞬間に技を出すこと」と指導がありました。

⑩最後に、①小手に対する応じ技、②一呼吸での面三本打ち込み、③一呼吸での面・小手面・胴・面の打ち込みを行い、「打つ前にしっかり声を出し、一息で打ち込むように」と注意をいただきました。

【指導稽古・お互い稽古、終わりに】

平川副会長と津田先生の両先生を指導陣として、指導稽古・お互い稽古に入りました。

今例会は、参加者が少なかったことから、平川副会長並びに津田先生との指導稽古を、ほぼ全員が稽古をいただくことが出来て大変充実した稽古が出来ました。また、基本打ち稽古の成果が出たのか？ しっかりとした打突と合気となった気迫のある稽古となっております。

第一日目の稽古終了にあたり、平川副会長よりご挨拶をいただきました。



津田先生



平川副会長



指導稽古・お互い稽古風景



【宿泊・懇親会】

宿泊者4名は稽古終了後、30分ほど車で移動し、宿泊先の「ホテルルートイン岡山井原」に到着しました。ホテルの大浴場で汗を流し、疲れを癒した後、井原市在住の石崎先生からご紹介いただいた「居酒屋ごんべえ」へ移動。参加者全員でお店名物の特大生ビールを手に乾杯し、懇親会スタートしました。最初は飲み切れるか不安でしたが、稽古でたっぷり汗をかいたせいか、気が付けばジョキは空に。



料理は、お店自慢のボリュームたっぷりの焼き鳥、刺身、ピザ、そして焼きおにぎり等でお腹も大満足。恒例の剣道談議にも花が咲き、大いに盛り上がりました。

気がつくと時刻は21時。締め乾杯で宴を締めくくり、翌朝の朝稽古の開始時間を確認して解散となりました。

【朝稽古会】

第2日目(8/10) 6時30分、『笠岡市立笠岡小学校 体育館』に会員5名が集合しました。

6時45分、写真撮影を行った後、円陣を組んで座礼を実施。

続いて、寺本幹事長の号令により、前日の平川副会長からご指導いただいた内容をもとに、約20分間の基本打ち稽古を行いました。その後、休憩を挟み、回り稽古方式で約30分間のお互い稽古を実施。形式上、途中で休むことができなかったため、終盤には疲れの色も見えましたが、皆さん最後までやり切り、達成感と充実感にあふれた笑顔が広がっていました。

終わりに円陣を組んで座礼を行い、終了しました。(解散:8時過ぎ)

稽古後、ホテルに戻り、大浴場で汗を流した後に朝食をとり、それぞれ帰路につきました。(10時)

会場確保にご尽力をいただきました佐藤先生に、改めて感謝申し上げます。

また、地元井原市の大変美味しい懇親会場をご紹介くださった石崎先生にも、心より御礼申し上げます。

～お疲れ様でした。～

(剣道講師陣) 剣道範士八段 津田正臣、剣道教士八段 平川龍馬

(参加会員) 平川龍馬、安藤心治、石崎雄亮、上野和雄、奥野武男、樺山陽介、佐藤弘、廣瀬幸太、廣畑栄三、松田悟、松元宏樹、寺本昭彦

(ビジター) 津田先生、古澤豪先生(関東地区クラブ)

(敬称略、順不同、朝稽古会参加)



2025年8月10日(日) 於:笠岡市『笠岡小学校 体育館』



2025(令和7)年度 9月例会『宿泊』=鳥取県米子市=のご案内(予定)

【稽古会】 =宿泊例会=

日 時：2025(令和7)年9月20日(土) 14:00～16:30 (集合13:30)

場 所：鳥取県立武道館『剣道場』

【宿泊】

日 時：2025(令和7)年9月20日(土)

場 所：ホテルαー1米子

【懇親会】

日 時：2025(令和7)年9月20日(土) 19:00～21:00の予定です。

場 所：<調整中>

【朝稽古】

日 時：2025(令和7)年9月21日(日) 9:30～10:30 (集合時間9:00)

場 所：鳥取県立武道館『剣道場』

2025(令和7)年度 10月全国例会(第22回国際親善剣道大会)=東京=のご案内(予定)

日 時：2025(令和7)年10月25日(土)～26日(日)

場 所：東京都目黒区『目黒区立中央体育館』

主 催：NPO 法人国際社会人剣道クラブ

主 管：関東地区クラブ

その他：問い合わせ等は、寺本幹事長へお願いします。

2025(令和7)年度 11月例会『日帰り』=広島県三次市/庄原市=のご案内(予定)

日 時：2025(令和7)年11月15日(土)～16日(日)

場 所：広島県三次市/庄原市

例会監事：寺本幹事長

2025(令和7)年度国際交流事業について

2025年度国際交流事業は、以下のとおりです。

是非、国際交流事業における感動・感謝を体感しましょう！学ぶことはきっと沢山あります。

③ 2024年度国際都市剣道文化交流大会

期間：3月14日(金)～16日(日) 場所：台湾(高雄)

参加者：木谷先生、沖田先生、上野先生、小下先生、岩田先生、岩崎(公彦)先生、
岩崎(美穂)先生、寺本先生

成績：個人戦 女子40才以上の部 岩崎美穂先生 準優勝
男子45才以上64才未満の部 岩崎公彦先生 第三位

③ 2025年度第37回国際オープン韓国社会人剣道大会

期間：6月7日(土)～8日(日) 場所：韓国(ソウル)

参加者：岩崎(公彦)先生、岩崎(美穂)先生、上野先生、川崎先生、寺本先生

成績：団体戦 男子50代の部 中国・東海・関東混交チーム 優勝
メンバー：先鋒 岩崎先生(中国)、次鋒 藤原先生(東海)、中堅 川崎先生(中国)
副将 菊池先生(東海)、大将 中川先生(関東)

③ 国際交流(ラトビア(リガ))

期間：7月4日(金)～14日(日)

参加者：小下先生

○ 国際交流(オーストリア等)

期間：10月3日(金)～14日(火)

お知らせ！！(新会員紹介)

【新入会、誠におめでとうございます！！】

7月、ご入会された先生をご紹介します。

氏名：田坂 和歳(たさか かずとし)先生

住所：広島県広島市 年齢 61 歳 剣道：錬士六段

勤務先：広島県立広島井口高等学校 スポンサー：岩崎美穂先生

お願い！！

新入会員(在住外国人剣士の方も)のご推薦をお願いします。

武者修行

東北地区クラブ 幹事長 三條 貞夫 e-mail : sanjo@omn.ne.jp

関東地区クラブ 幹事長 中川 岳人 e-mail : tetujin-30@jp-meguro4.com

東海地区クラブ 幹事長 酒井 武信 e-mail : makoto.adachi151@gmail.com

近畿地区クラブ 幹事長 久保 達也 e-mail : tatsuyakubotatsuya@gmail.com

九州地区クラブ 幹事長 池永 祐一郎 e-mail : yuichi.kng@gmail.com

以上